



2024年2月14日

各 位

会社名 株式会社ギフト
代表者名 代表取締役 太田 睦
(コード番号：4449 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 C F O 藤田 良和
(TEL. 03-6303-9318)

2023年通期業績予想と実績値との差異および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は2023年11月14日に公表した業績予想と本日発表の2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）の通期業績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、2023年12月期第4四半期連結会計期間（2023年10月1日～2023年12月31日）の特別損失（投資有価証券評価損）の計上について、下記の通り併せてお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想との差異（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 2023年12月期通期連結業績予想数値との差異（2023年1月1日～2023年12月31日）

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,960	百万円 1,555	百万円 1,100	百万円 1,100	百万円 —	- 円 - 銭
今回実績 (B)	7,226	1,728	1,267	1,239	129	4円43銭
増減額 (B - A)	266	173	167	139	—	
増減率 (%)	3.8	11.2	15.2	12.6	—	
(参考) 前期実績 (2022年12月期)	4,723	802	362	352	10	0円38銭

(2) 差異の理由

親会社株主に帰属する当期純利益は、精緻な見積もりが困難であることから、具体的な予想数値は非開示としていましたが、上記(1) 2023年12月期通期連結業績予想数値との差異（2023年1月1日～2023年12月31日）のとおり、親会社株主に帰属する当期純利益は129百万円となりました。

2. 特別損失（投資有価証券評価損）の計上について

当社および子会社が保有する出資先の投資有価証券の一部について、取得価額と比較して実質価額が著しく下落したため、減損処理により投資有価証券評価損計397百万円を特別損失として2023年12月期第4四半期連結会計期間に計上いたしました。

以上